

チー ム 音 戸

音戸中学校区小中一貫教育推進協議会

7月には、西日本豪雨の影響で音戸中学校区で臨時休業が続きました。また、音戸地区でも断水が続き、多くの小中学生が給水所に並んでいる姿が見られました。児童生徒が家族・地域の一員として役割を果たしてくれたことと思います。さて、今年度も音戸中学校区の3小中学校(音戸小学校、波多見小学校、音戸中学校)は「チーム」として協働し広島県「学びの变革」を踏まえた取組を進めていきます。

平成30年度 音戸中学校区小中一貫教育

【研究主題】 主体的に学ぶ児童生徒の育成

～「育成すべき資質・能力」の向上をめざした単元づくり・授業づくりを通して～

【育成を目指す資質・能力】

- ①課題を設定する力 ②情報を収集する力 ③思考表現する力 ④協働的に関わる力
⑤自己を理解し、生き方を考える力 ⑥地域の一員として関わる力

今年度の小中合同での主な取り組み(予定)

5月 ・小中一貫教育推進協議会総会

音戸中学校区の教職員が集まり、今年度の小中一貫教育について共有しました。

6月 ・第一回小中合同授業研究会(音戸中で研究授業)

・いじめ撲滅キャンペーン

いじめ撲滅に向けての標語を作りました。

7月 ・スタディーサポート

音戸中生徒が波多見小児童に学習支援を行いました。
(音戸小学校でのスタディーサポートは、豪雨災害復旧作業のため中止しました。)

10月 ・小中合同あいさつ運動(～11月)

小学生と中学生が合同で朝のあいさつ運動を行います。

・第2回小中合同授業研究会(音戸小で研究授業)

2月 ・第3回小中合同授業研究会(波多見小で研究授業)

・中学校入学説明会(6年生)

・「母校へ里帰り」(1～2月予定)

中学校1年生が小学校5年生に対して中学校生活の紹介をします。



平成29年度の様子

小中合同あいさつ運動



小中合同授業研究会



「母校へ里帰り」

1学期の取り組み

研究授業（中学校・数学科）

第1回小中合同授業研究会（数学科1年1組）を、6月12日（火）に音戸中学校で行いました。3つの小中学校の教職員が参観し、その後、研究協議を行いました。



中学1年生数学の「文字式」の授業を行いました。



グループで解き方を真剣に考えています。

いじめ撲滅キャンペーン

音戸中学校の生徒会役員の生徒が、6月14日（木）に音戸小学校、6月15日（金）に波多見小学校に行って、「いじめ撲滅キャンペーン」の説明を行いました。「いじめ撲滅キャンペーン」では、小中学生全員からいじめ撲滅に向けた標語を募集します。最優秀賞、優秀賞の発表は2学期に行います。



波多見小学校にて説明している様子

スタディサポート（中学生の学習支援ボランティア）

音戸中学校の1年生徒が、7月25日（水）・26日（木）に波多見小学校を訪れ、小学生に学習支援を行いました。（音戸小学校でのスタディサポートは、豪雨災害復旧作業のため中止しました。）



中学生に（学習を）教えてもらいながら問題を解いています



真剣です。